

# わくわく国際交流

深川国際交流協会 広報誌 Vol. 25 2013. 3

<http://www.fukakoku.sakura.ne.jp/>



↑インターナショナルデー  
「Marshmallow Tower (マシュマロタワー)」



↑青少年カナダ交流訪問団壮行会



↑青少年カナダ交流訪問団  
(ヴィクトリア市内にて)



↑国際文化交流パーティー  
「世界各国じゃんけんポン」 (お国の言葉でじゃんけん)



↑『Make The Christmas』 (メイクザクリスマス)  
(青年の家にて)



↑やさしい中国語講座

## 活発な活動を展開した 2012 年

深川国際交流協会 会長 小瀧 聡

2012 年は、深川国際交流協会にとり節目の年となった。その最大の理由は、協会が主催する各種事業、行事が以前に比べ多くの面での改善が進み、広がりを見せるようになったからである。例えば、11 月 11 日に開催した国際文化交流パーティーには 121 名という多くの方が出席し、青少年カナダ交流訪問団に参加した中高生の報告に耳を傾け、ゲームや奇術、そして昼食会を楽しんだ。また、青年の家との共催で実施した小学生向けクリスマス行事、Make the Christmas には市内外から定員の 2 倍もの参加申し込みがあり、一同、大変有意義な 2 日間を過ごすことができた。

さらに、2011 年から取り組んできた、青少年交流訪問団員のカナダでのホームステイ事業の改善がすすみ、参加中高生の報告にもあるように、カナダ人ホストファミリーに対する満足度が飛躍的に高まった。こうした成果は、国際理解部会、派遣・受入部会に所属する会員の地道な努力と受け入れ側のアボツフォード市当局、姉妹都市委員会、教育委員会の方々の協力があつたからに他ならない。

それに加えて、昨年 11 月から、フィリピンから介護福祉士資格の取得を目指し、市内の病院、福祉施設で研修に励んでいる 3 人の青年に対する、日本語指導と日本事情の講座を、協会員有志の協力で始めることとなった。この事業はまだ走り始めたばかりで、この後どのように展開すべきか不透明な面もあるが、今までのところ順調で、研修生の満足度も高い。

こうした流れを受けながら、今年も、協会としての発信力を強め、さらに、多くの方々からの声が協会の届く仕組みを強化する必要があると考えている。最近増えてきた若い会員と共に協会が取り組む事業や行事のさらなる発展を目指したい。

### 深川国際交流協会総会開催

4 月 23 日（月）、プラザホテル板倉にて「深川国際交流協会総会」を開催しました。

総会では、2011 年度事業報告及び決算報告、2011 年度監査報告がなされ、2012 年度事業計画（案）及び予算（案）が承認されました。



### International Day (インターナショナルデー) 開催

深川国際交流協会 国際理解部会部長 轡田 淑子

16 回目を迎えた International Day (インターナショナルデー) が 6 月 6 日（水）17:00 よりプラザホテル板倉を会場に開催されました。

#### 2012 年 International Day プログラム

- |       |  |
|-------|--|
| 17:00 | AET (英語指導助手) 紹介<br>(テーブル別にチームのネーミング)   |
| 17:20 | ① Human Knot (人間知恵の輪)<br>② Marshmallow Tower (マシュマロタワー)<br>③ Shoe Pile Race (靴の山レース) |
| 17:45 | ① ジェスチャーゲーム ② ビンゴゲーム   |
| 18:10 | コーヒープレイク (サンドイッチや巻き寿司)   |
| 18:25 | 拓殖大学北海道短期大学留学生のゲーム<br>(動物の鳴き声ゲーム)  |
| 18:45 | Dance Time (ダンスタイム)  |
| 19:00 | 終了   |

何気なく参加してきた私ですが、16 年も続いているこの事業の持つ意味を改めて感じます。楽しみながら異文化を肌で感じる一時——この事が一つのきっかけとなり、これからの地域社会を支えていく視野の広い心豊かな人材として育つ小さな種を播いているのかと・・・。

今年は小学生の参加も増え、小・中・高・大学生と私達も加わりましたが、一緒にゲームを楽しむことが出来たことも大きな成果だと思います。近年、ゲーム担当を AET・留学生・カナダ組 (青少年カナダ交流訪問団) がそれぞれになってくれている事も会の雰囲気作りに大きく貢献していると思わ



れます。

2時間があつという間に過ぎてしまいますので、時計とにらめっこしながらの進行です。（生徒さんの帰宅時間を考慮）

“International Day”と聞くと、何かしら言葉の壁を感じて参加しづらいと思っている方に、是非、一度参加していただきたいと願っています。きっとこのプログラムをご覧いただければ、楽しさが伝わることでしよう！

## 2012 青少年カナダ交流訪問団派遣

2012年7月26日から8月10日の行程で青少年海外派遣事業（青少年カナダ交流訪問団派遣）を実施しました。青少年カナダ交流訪問団のカナダの感想など詳細は、青少年カナダ交流訪問団報告書に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

### ★日程・メンバー紹介★

月日	主な研修・活動内容
7.26	▪ 深川出発～バンクーバー国際空港へ
7.27	▪ 歓迎昼食会、英語の授業
7.28	▪ ホストファミリーと過ごす
7.29	▪ ホストファミリーと過ごす
7.30	▪ 英語の授業、フレイザーバレー日本語学校訪問
7.31	▪ グランビルアイランド、ロブソンストリート、スタンレーパーク散策
8.1	▪ 英語の授業、市役所訪問
8.2	▪ 英語の授業、ホワイトロック
8.3	▪ ヴィクトリア
8.4	▪ ホストファミリーと過ごす
8.5	▪ ホストファミリーと過ごす
8.6	▪ ホストファミリーと過ごす、市民の日
8.7	▪ 英語の授業、ウォータースライド
8.8	▪ 英語の授業、送別会
8.9	▪ バンクーバー国際空港出発
8.10	▪ 帰国～深川へ



【写真の右から】

高橋 葵（深川中学校1年生）  
 宮田 匡（一己中学校1年生）  
 樽井 亮（深川中学校1年生）サブリーダー  
 松井 流才（滝川高等学校1年生）リーダー  
 高田 裕美（団長・引率者）

### 青年の家との共催事業

## 『Make The Christmas』（メイク ザ クリスマス）

深川国際交流協会 海外派遣受入交流部会 横田 育子

ALT の皆さんと英語で触れ合いながらクリスマスをお過ごす青年の家との共催事業、今回は『Make The Christmas』というテーマで12月15日(土)～16日(日)にかけて開催しました。

市内、市外の小学1年生～6年生あわせて49名が参加し、深川市のALTのシェリー・リンさん、深川市内英語塾のカイル・ベストさん、秩父別ALTのエリーナ・ボーゴさんの協力を得て青年の家の方々の進行で様々なアクティビティーをしました。

始めにアイスブレイクで、英語でじゃんけんをしたり、フルーツバスケットをしたり身体を動かしているうちに緊張もほぐれあつという間に楽しい雰囲気になっていました。そして次に、色のついた口ウソクをつかって作るキャンドルの入れ物や、



### ★プログラム★

#### ≪12月15日≫

13:30 みんな大好きクリスマス  
17:00 夕食  
18:00 カナダワールド  
20:00 入浴・自由時間  
22:00 消灯

#### ≪12月16日≫

6:30 起床  
7:00 朝のつどい(ラジオ体操 英語バージョン)  
7:30 朝食・宿泊室の清掃・整とん、部屋の点検  
8:30 パーティータイム  
11:30 フィナーレ  
12:00 終了・解散 (時間はおおむねです)

まつぼっくりにペイントや飾りをつけてミニクリスマスツリーにしたり、クリスマスカードをつくって家族にメッセージを書いたり、皆アイデアをふくらませながら夢中になって作品をつくりました。

夕食後は、ALTの方々がそれぞれの国でのクリスマスの過ごし方をパワーポイントをつかい、クイズを織り交ぜながら紹介してくれ、生徒たちにとって各地のクリスマス文化を知り、学ぶ良い機会となりました。2日目は、ミルクレープと欧米などでクリスマスに食べるミートパイをつくりました。苦戦しながらもみんなで協力してつくり、できあ



がった料理をみんなでおいしくいただきました。

今年度は特にたくさんの応募をいただきました。このようにALTの方々の協力を得て実際の欧米の文化に触れることができる場をもうけることは、子どもたちにとって視野を広げる良い機会になりますし、この事業を通して少しでも多くの生徒が海外に興味をもち、青少年カナダ交流訪問団の事業にもつながっていけば良いと思います。

## やさしい中国語講座 開講

講師：高 開言 (こう かいげん) 先生

中国黒龍江農業職業技術学院教員

拓殖大学北海道短期大学客員講師

講座期間：9月12日～11月28日の毎週水曜日(全12回)



### ★受講した方からお寄せいただいた感想を紹介します★

- Aさん：**中国語を学び始める良い機会だと思って受講しました。まったくのゼロから始め、中国語がどんなものなのか体験できました。中国語を始める良いきっかけになりました。ありがとうございました。
- Bさん：**この講座の受講は今年で3年目です。語学を勉強して自分の世界を広げたい、将来中国に行ってみたいなどと考えて受講しましたが、旅行の方はまだ実現していません。中国人の先生から中国の歴史、文化、生活を直接学べたところがこの講座の良いところです。9月はまだ農業の繁忙期なので時間がとれるか心配でしたが、なんとか続けてこられました。かえって多忙な中、自分としては充実した秋を過ごさせていただいたと思っています。この中国語講座を長く維持して欲しいものです。
- Cさん：**子供が大学で中国語を学んでいることから、自分も少しは学習したいと思ったのが受講のきっかけです。最初に中国語で自己紹介することには面食らいましたが、毎週短時間でもあり楽しく学べました。仕事により欠席した日があったくない気がしてなりません。
- Dさん：**中国語の検定試験に挑戦するのをひとつのキッカケとして受講しました。大変楽しく受講させていただきました。さらに勉強して中検3級に挑戦します。
- Eさん：**拓殖大学とのご縁は環境農学科の社会人学生として2年間をすごしたときから続いています。それ以来、拓大のイベントにはなるべく参加するようにしています。
- この講座に参加したのは、身近な国、中国をもっと知りたいから、中国語にも興味があるから、そしてなによりも深川にいてちょっとした異文化体験ができるからです。これで3年目になります。始めたときには「シェーシェー」しかわかりませんでした。この講座のおかげでいくつか言葉を覚えました。中国語で自分の名前を発音するなかで、中国語の発音の難しさ奥深さを知りました。
- これからは深川市のたくさんの人に中国語を知って欲しいと思いました。中国語のやさしい歌なども覚えてみたいです。

## 青少年カナダ交流訪問団報告会

7月26日から8月10日の2週間、青少年海外派遣事業（青少年カナダ交流訪問団）に参加した、中高生4人の報告会、「青少年カナダ交流訪問団報告会&国際文化交流パーティー」が11月11日、プラザホテル板倉で行われました。

報告会には、訪問団の保護者など約120人が参加。北本派遣受入交流部会長の司会進行のもと、訪問団員からは、事前研修から研修日ごとに、特に印象深かったことや失敗談の報告がありました。また、会場の大型スクリーンにはスライド写真も流されました。

その後、訪問団員からは、全体を通しての感想の報告、そして、引率者（高田裕美さん）からの言葉では、団員一人一人について、カナダでの活動などの感想の報告がありました。

最後に、訪問団員からは、事前研修で作り、そしてアボツフォード市へ持っていた「団旗」の披露、そしてお礼の言葉があり、報告会は終了しました。

（青少年カナダ交流訪問団のカナダでの感想などは、青少年カナダ交流訪問団報告書に掲載されていますので、そちらをご覧ください）



## 国際文化交流パーティー

深川国際交流協会 国際理解部会 宮川 央子

11月11日(日)に、拓大留学生と交流を図り、更に深川国際交流協会を広く市民の皆さんにPRすることを大きなねらいとして「国際文化交流パーティー」を開催いたしました。どの様に事業展開すると多くの参加者



を得ることが出来るかと、部会の度ごとに協議を重ねました。まずは役員から国際交流協会員に個別に声をかけることに取り組みました。やはり人と人とのつながりの力は大きなものでした。締切日までに期待数の100名を越える参加者を得ることが出来、会場が人であふれていました。

当日は、カナダ交流訪問団報告会が終了し、buffet形式の昼食が供され、プラザホテル板倉さんが準備した料理に皆さん満足しておられました。お腹が満たされたところで、いよいよ「大田ひろしマジックショー」が始まりました。軽妙なおしゃべりと、

さすがと驚かせるマジックに参加者は釘づけになりました。あっという間の30分で、来年もとの期待の声が聞こえていました。

続いて役員会が考えたゲームで皆さんに楽しんでいただきました。「世界各国じゃんけんポン」に、拓大留学生のお国の言葉でのじゃんけんを楽しみました。どの国にもこの遊びがあることを知り、参加者全員で楽しんで下さいました。

今年は121名という参加がありました。国際交流協会を市民の皆さんに知っていただく事業として、今後も内容を工夫しながら開催していくことを考えております。来年に期待してください。





↑国際ナショナルデー  
「Human Knot (人間知恵の輪)」



↑青少年カナダ交流訪問団  
(フレージャーバレー日本語学校にて)



↑『Make The Christmas』 (メイクザクリスマス)  
(青年の家にて)



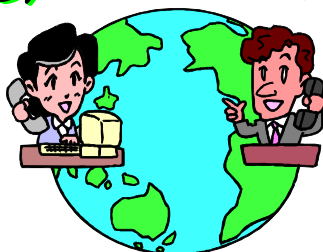
↑介護福祉士研修生への日本語講習  
(エーデルワイスにて)

**深川国際交流協会会員募集しています！**

【問合せ先】深川国際交流協会事務局 (深川市企画課) ☎26-2215



世界に発信する深川地球市民



<http://www.fukakoku.sakura.ne.jp/>

【広報誌発行責任者】岡 隆史 (総務部会部会長)

【広報誌編集担当】深川国際交流協会 総務部会